

**ミライアル株式会社**

**2021年1月期 第3四半期  
決算説明資料**

**2020年12月8日**



1. 2021年1月期第3四半期決算概要
2. 2021年1月期業績予想
3. 経営戦略

- 1. 2021年1月期第3四半期決算概要**
2. 2021年1月期業績予想
3. 経営戦略

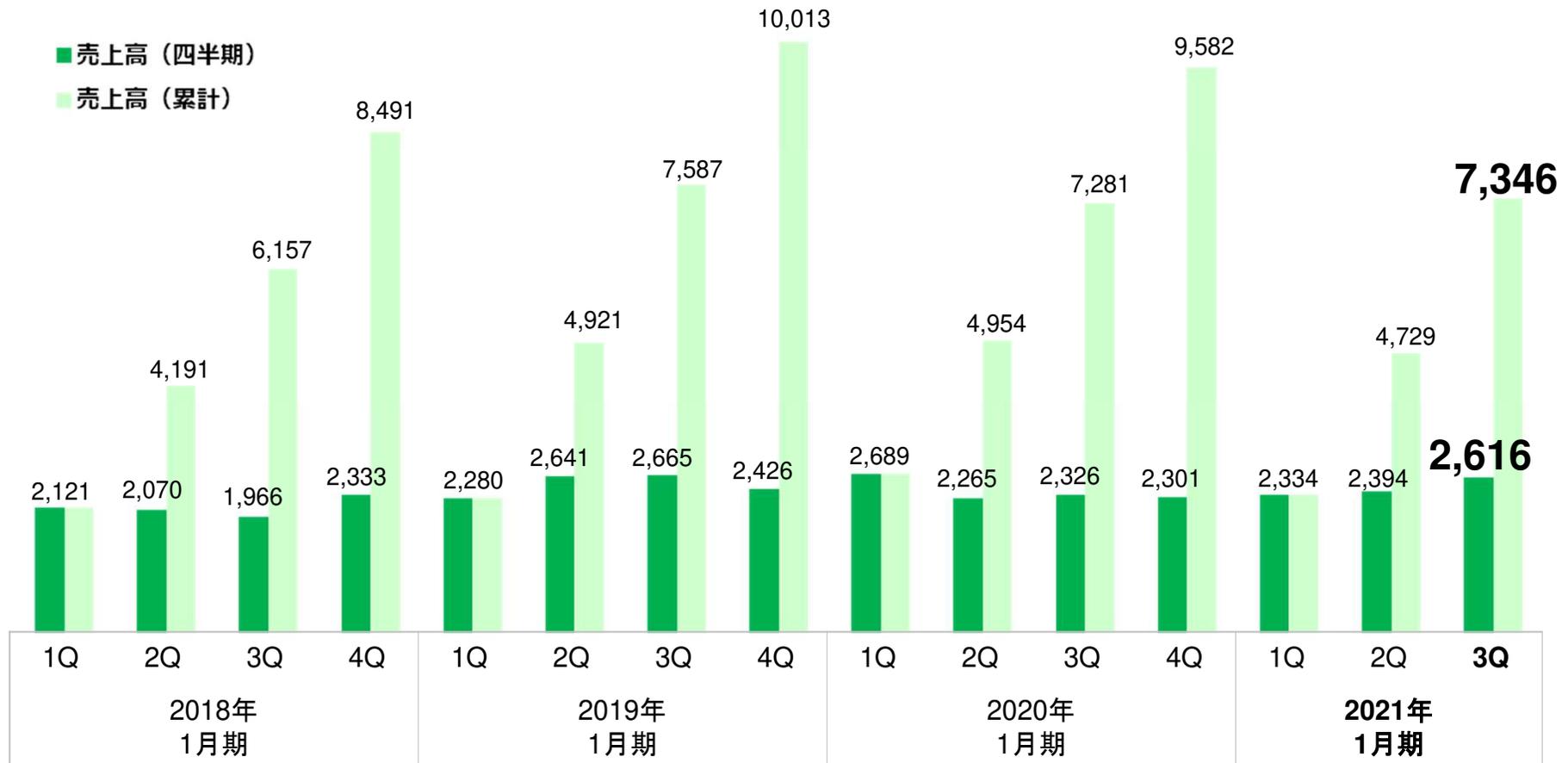
売上高	<b>7,346</b> 百万円 (前年同期比 0.9%増)
営業利益	<b>597</b> 百万円 (前年同期比 39.9%減)
当期純利益 <sup>※</sup>	<b>801</b> 百万円 (前年同期比 11.6%増)

※当期純利益:親会社株主に帰属する四半期純利益を示す

# 連結売上高推移

# Miraial

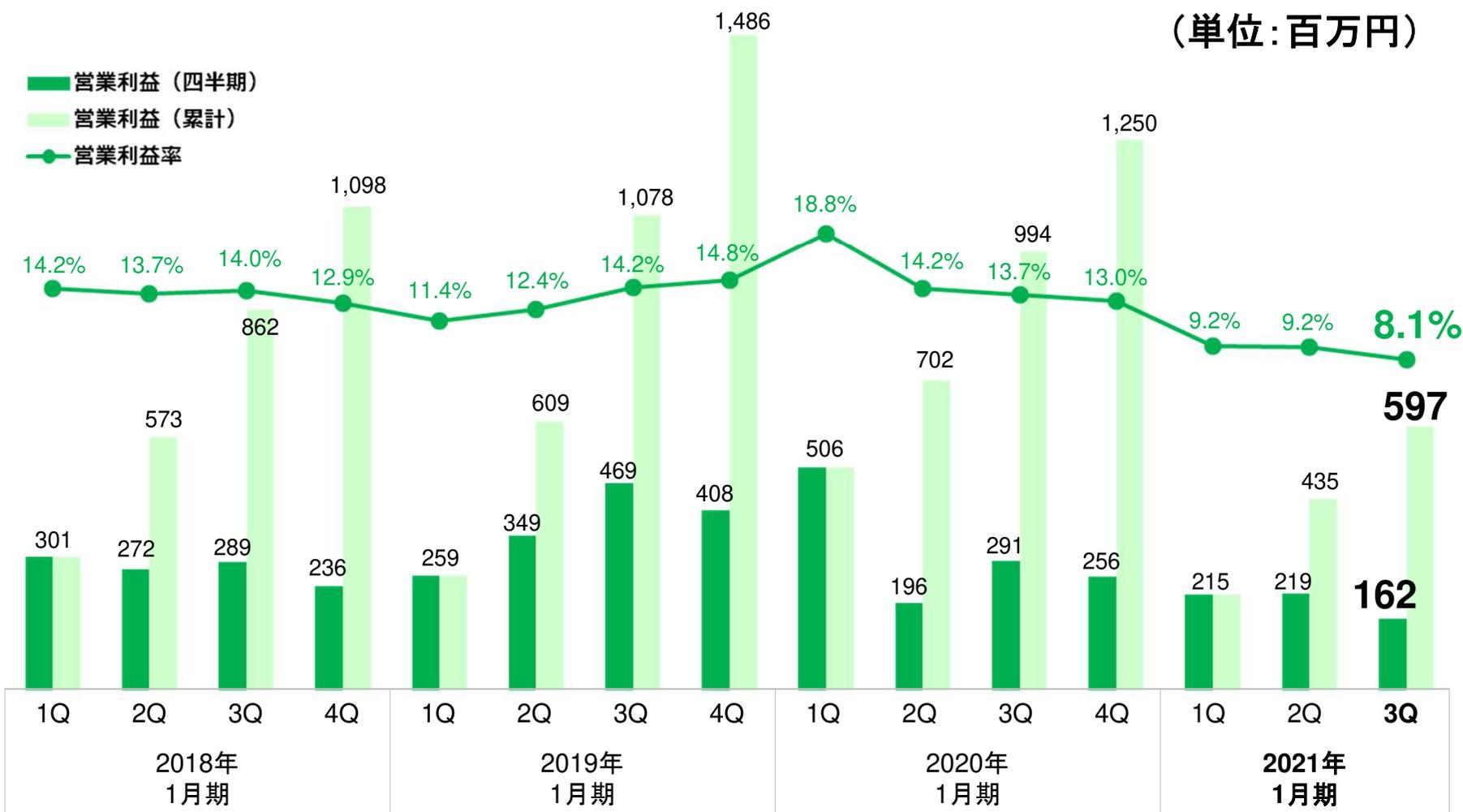
(単位:百万円)



半導体市場は堅調に推移、  
成形機市場は設備投資に対する慎重な姿勢が継続

# 連結営業利益推移

(単位:百万円)



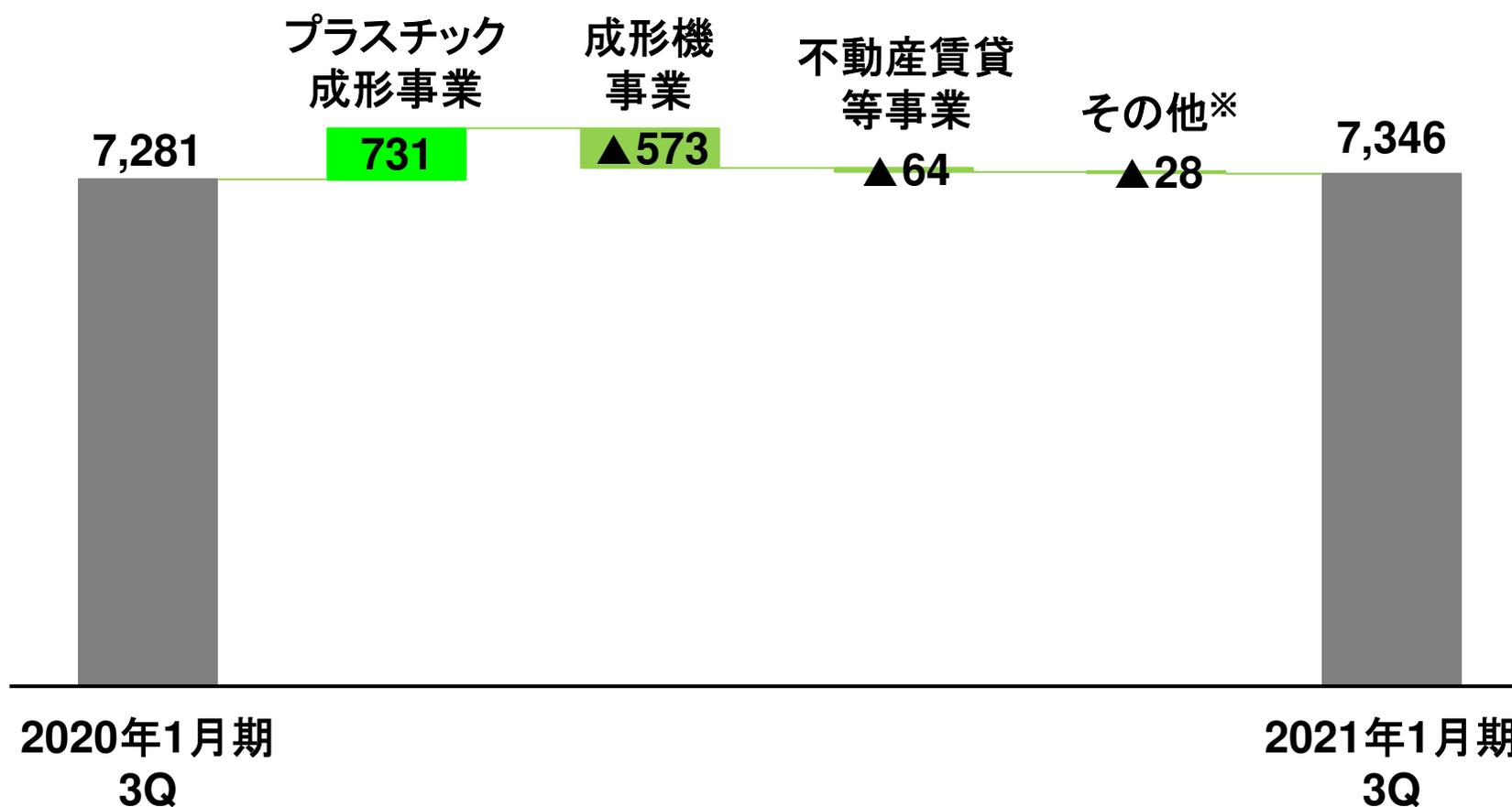
半導体関連製品の品質改善活動の推進、品種構成の変化、  
受注拡大に伴う労務費の増加

および成形機受注の低調等に起因し、対前年同期比で営業利益率が低下

# 売上高 増減要因分析

# Miraial

(単位:百万円)

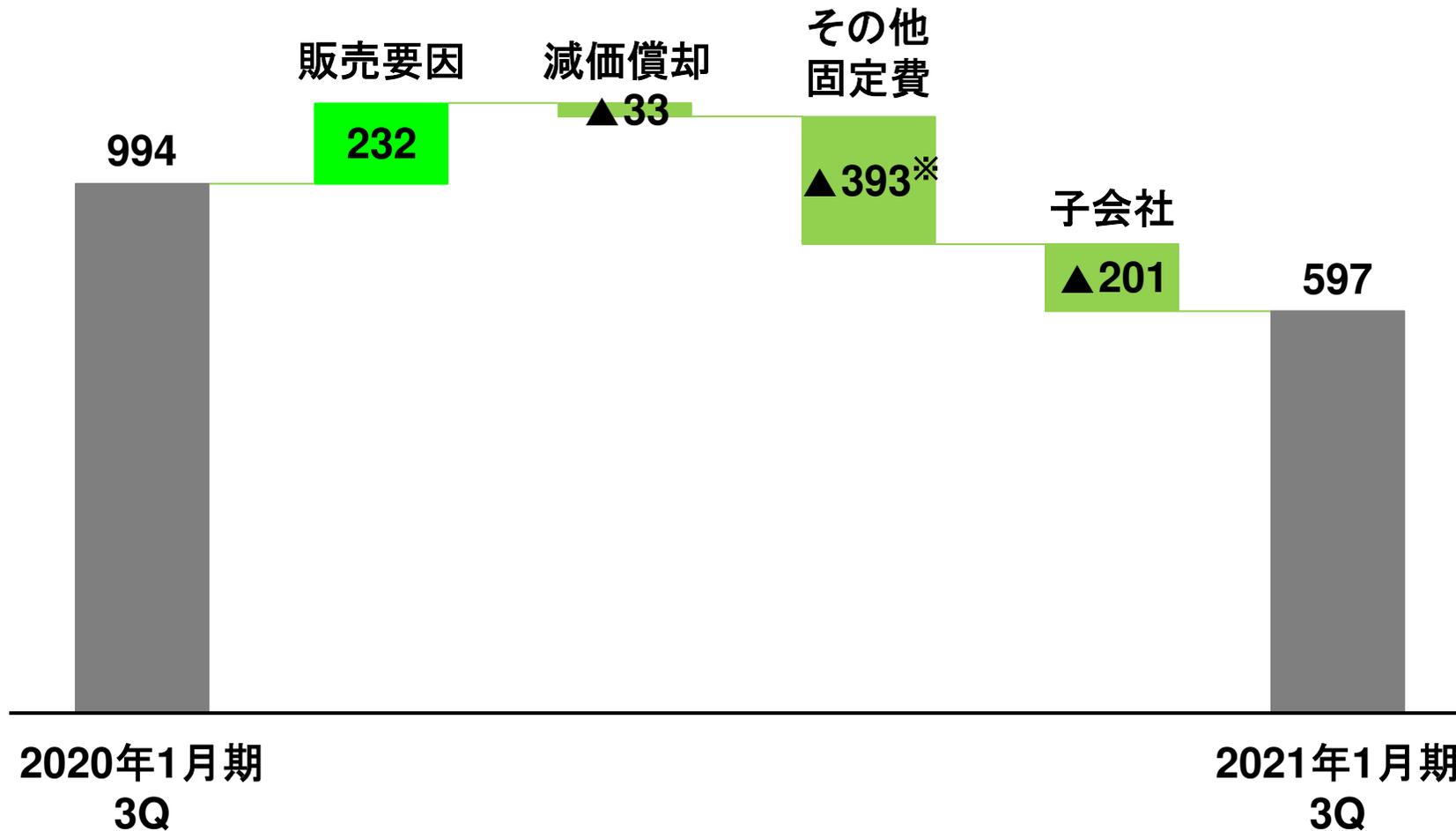


※その他:セグメント間取引消去や報告セグメントに帰属しない費用等

# 営業利益 増減要因分析

# Miraial

(単位:百万円)



※半導体関連製品受注増による一時的な労務費の増加(残業代、派遣労務費)を含む

# 連結損益計算書

**Miraial**

単位：百万円	2021年 1月期3Q	2020年 1月期3Q	増減率
<b>売上高</b>	<b>7,346</b>	<b>7,281</b>	<b>0.9%</b>
売上総利益	1,825	2,066	▲11.7%
販売管理費	1,227	1,072	14.5%
<b>営業利益</b>	<b>597</b>	<b>994</b>	<b>▲39.9%</b>
営業利益率	8.1%	13.7%	▲5.5 pts
<b>経常利益</b>	<b>661</b>	<b>1,075</b>	<b>▲38.5%</b>
特別利益	722	2	25690.2%
特別損失	87	47	83.2%
<b>当期純利益※</b>	<b>801</b>	<b>718</b>	<b>11.6%</b>

※当期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益を示す

# 連結貸借対照表

単位：百万円	2021年 1月期3Q	2020年 1月期末	増減
流動資産	15,719	12,432	3,287
固定資産※	7,105	9,685	▲2,579
<b>総資産</b>	<b>22,825</b>	<b>22,118</b>	<b>707</b>
流動負債	3,225	2,146	1,078
固定負債	847	1,720	▲872
純資産	18,752	18,251	500
(内)利益剰余金	17,984	17,452	531
<b>自己資本比率</b>	<b>82.2%</b>	<b>82.5%</b>	<b>▲0.4 pts</b>

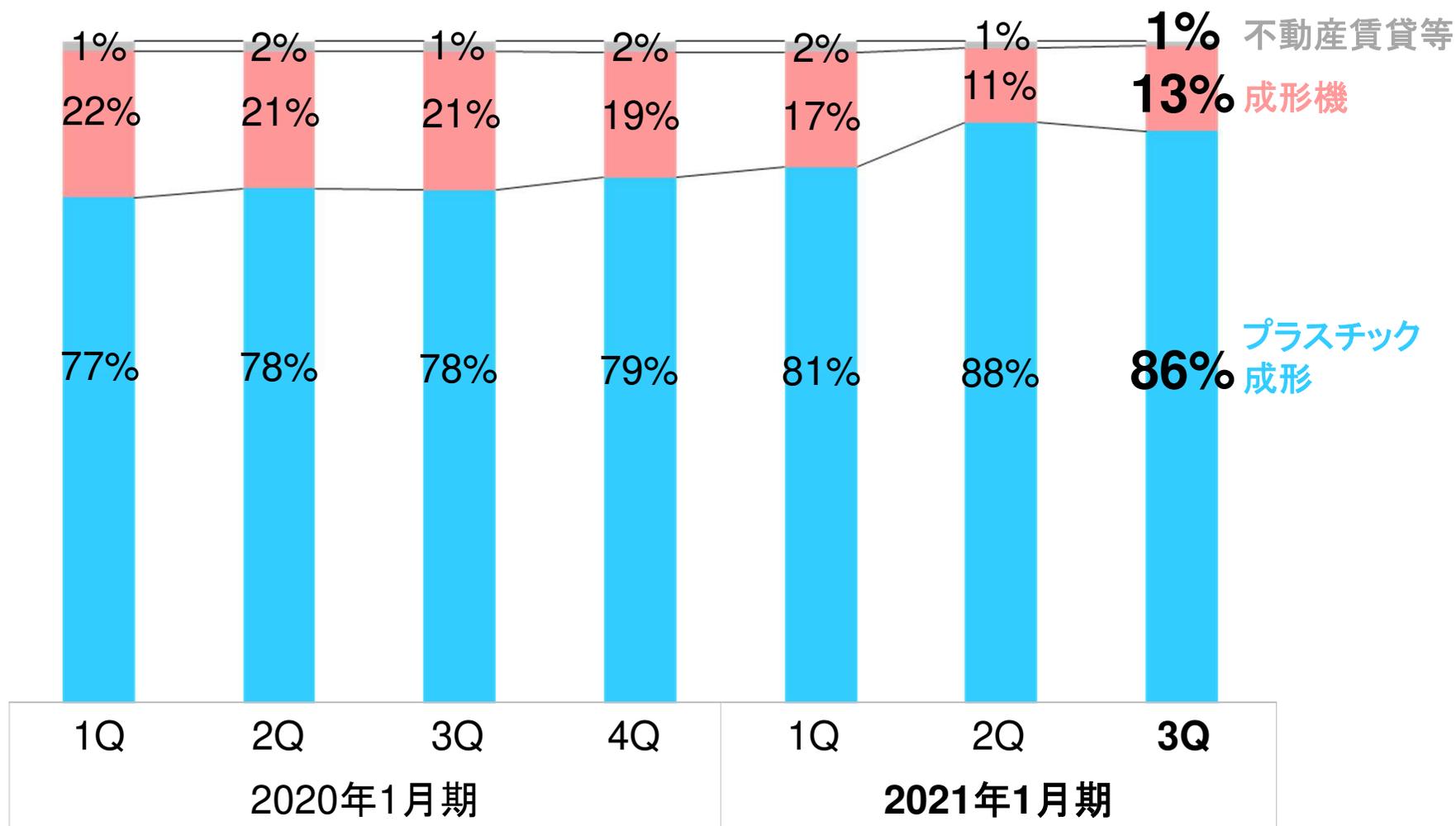
※固定資産：2020年3月に東北事業所が完成  
2020年5月に賃貸用不動産(土地・建物)を売却

# セグメント別業績ハイライト

**Miraial**

	売上高	セグメント利益
プラスチック 成形	<b>6,420</b> 百万円 (前年同期比 12.9%増)	<b>835</b> 百万円 (前年同期比 21.1%減)
成形機	<b>953</b> 百万円 (前年同期比 37.5%減)	<b>95</b> 百万円 (前年同期比 53.6%減)
不動産 賃貸等	<b>49</b> 百万円 (前年同期比 56.6%減)	<b>25</b> 百万円 (前年同期比 63.5%減)

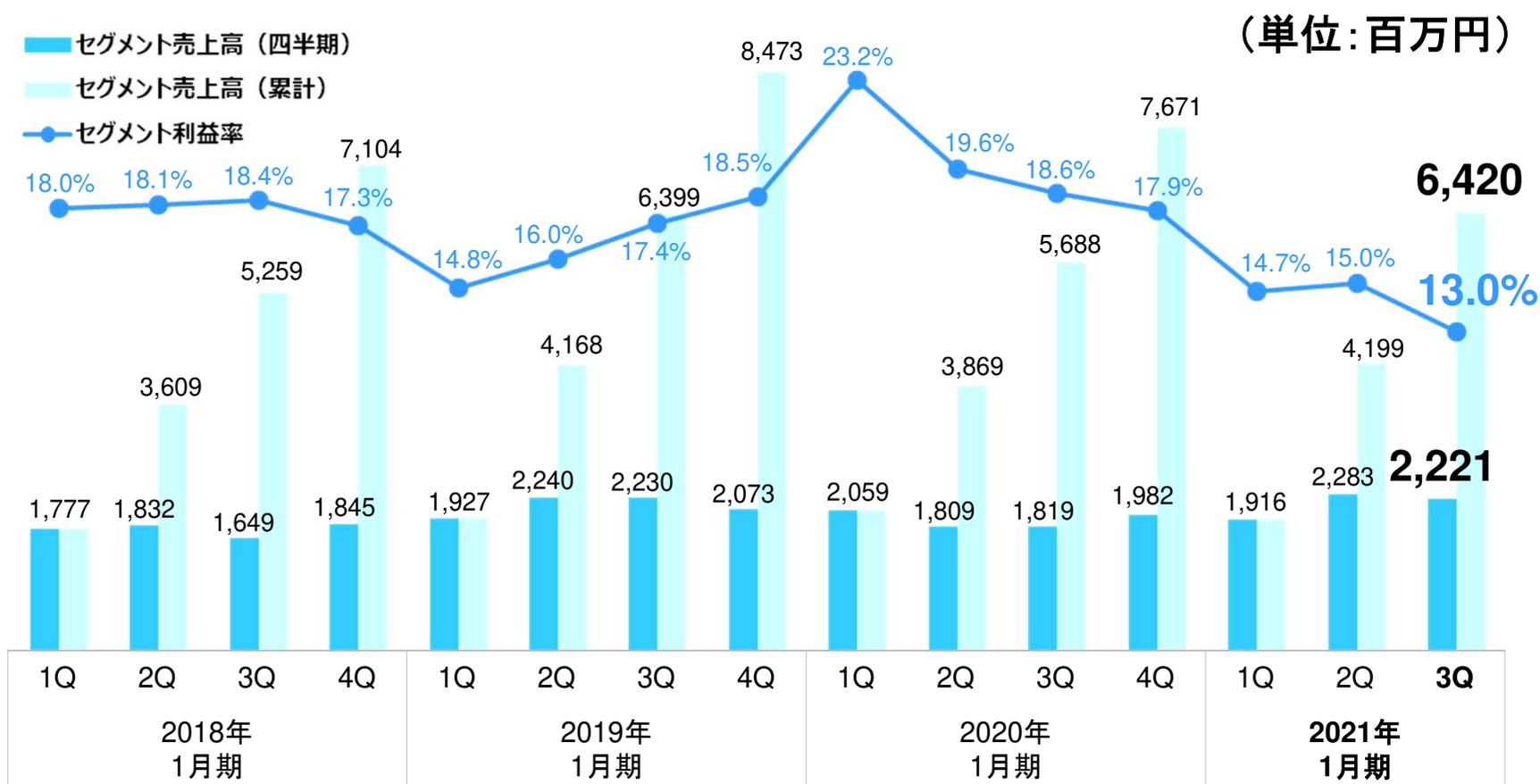
## セグメント別売上高構成比



プラスチック成形事業の売上高割合が対前年同期比で増加

- ・プラスチック成形事業は堅調
- ・不動産賃貸等事業からの撤退、成形機事業の低調

## セグメント別業績 -プラスチック成形-



### 半導体関連製品

シリコンウェーハ出荷容器、工程内容器ともに堅調

### 高機能樹脂製品

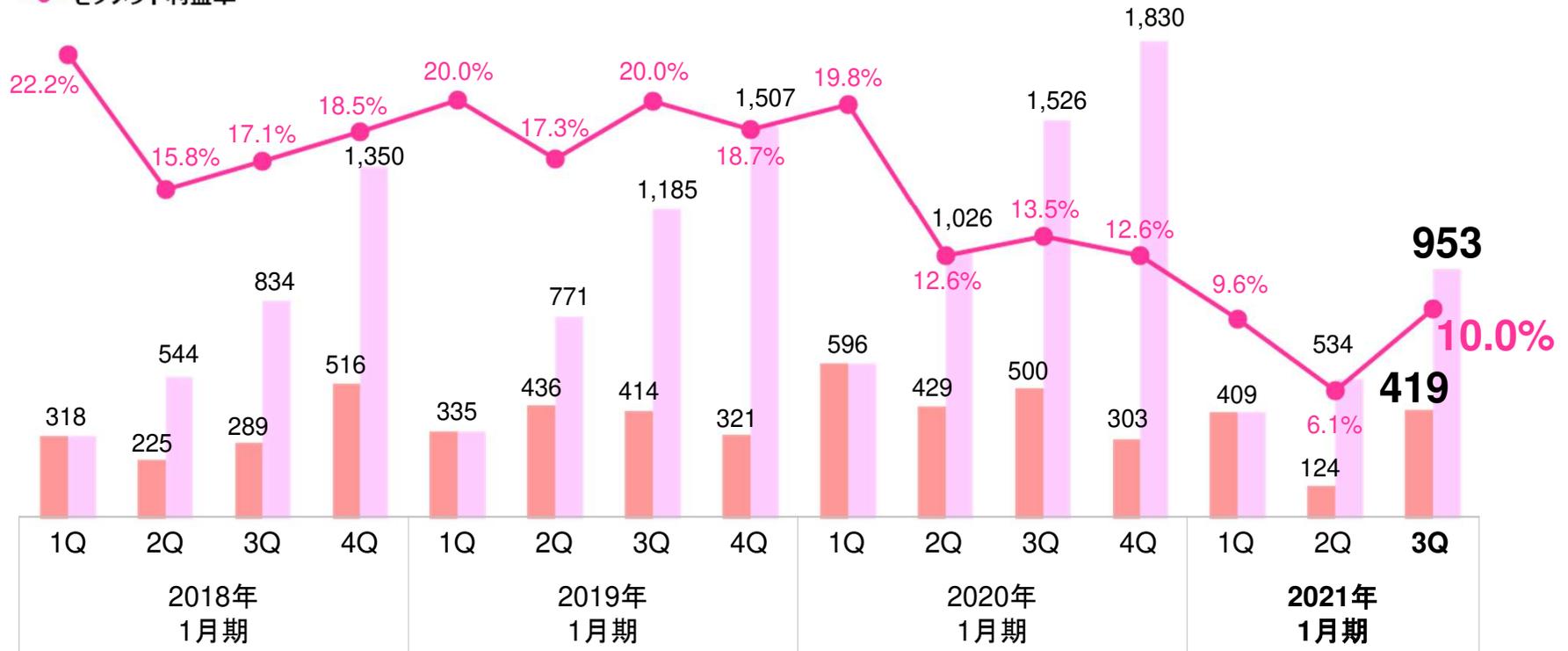
底堅く推移

# セグメント別業績 -成形機-

Miraial

(単位:百万円)

- セグメント売上高 (四半期)
- セグメント売上高 (累計)
- セグメント利益率



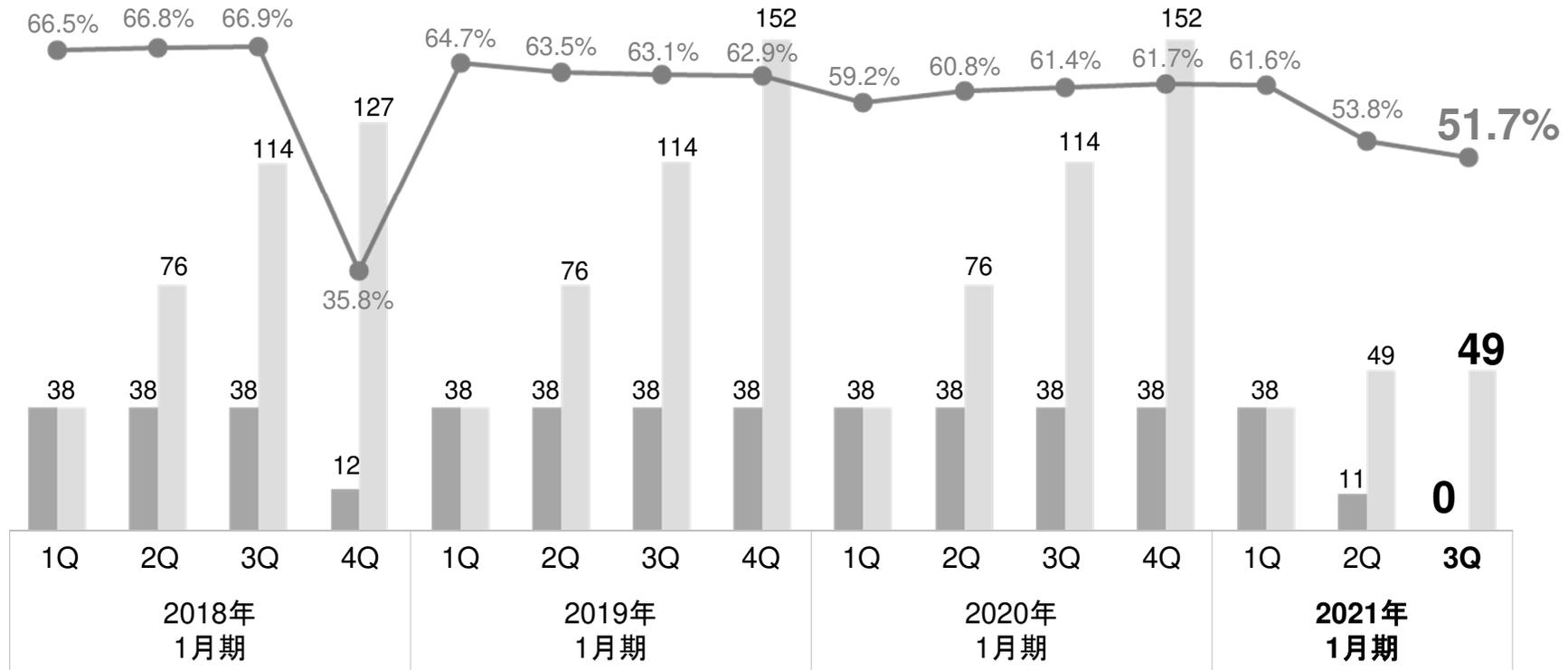
一部回復基調がみられるものの、  
依然として設備投資抑制が継続し、受注減少傾向

# 不動産賃貸等事業について

Miraial

(単位:百万円)

- セグメント売上高 (四半期)
- セグメント売上高 (累計)
- セグメント利益率



賃貸用不動産を5月末で売却、事業から撤退  
⇒特別利益722百万円を計上

1. 2021年1月期第3四半期決算概要
- 2. 2021年1月期業績予想**
3. 経営戦略

# 2021年1月期業績予想

**Miraial**

単位:百万円	2021年1月期			2020年1月期
	通期累計 (予想)	増減額	増減率	通期 (実績)
<b>売上高</b>	<b>9,600</b>	<b>17</b>	<b>0.2%</b>	<b>9,582</b>
プラスチック成形事業	8,350	678	8.8%	7,671
成形機事業	1,250	▲580	▲31.7%	1,830
不動産賃貸等事業	49	▲103	▲67.5%	152
<b>営業利益</b>	<b>750</b>	<b>▲500</b>	<b>▲40.0%</b>	<b>1,250</b>
<b>経常利益</b>	<b>820</b>	<b>▲535</b>	<b>▲39.5%</b>	<b>1,355</b>
<b>当期純利益*</b>	<b>900</b>	<b>▲13</b>	<b>▲1.4%</b>	<b>913</b>

## [配当予想]

	2021年1月期	2020年1月期
<b>配当金</b>	中間(実績):10 円/株 期末(予想):20 円/株	中間(実績):10 円/株 期末(実績):20 円/株

※当期純利益:親会社株主に帰属する当期純利益を示す

1. 2021年1月期第3四半期決算概要
2. 2021年1月期業績予想
- 3. 経営戦略**

## 基本方針

高性能樹脂製品  
ライン拡大  
コア技術を活用した  
他分野への展開

新事業構築・M&Aによる  
ビジネス領域の拡大

新規事業展開

グループ内の  
製・販・技機能の  
連携強化

グループとしての  
独自性を高める

シナジー発揮

製品の高性能化  
成形機-金型-自動化  
装置のセット販売

子会社(ミライアル上海)  
設立による  
新市場開拓

競争力強化

## 「ミライアルの未来」

明日に向かって

「未来を見つめ」「未来を考え」「未来を創る」

夢と創造に挑戦

### IR問い合わせ窓口

ミライアル株式会社 管理部

電話:03-3986-3782 FAX:03-3986-3853

E-Mail: investor\_relations-m@miraial.co.jp

#### <将来見通し等に関する注意事項>

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。